

当社は環境大臣から環境先進企業として「エコ・ファースト企業」の認定を受け、自らの環境保全に関する取り組みを約束しています。

「エコ・ファーストの約束」の取り組み状況

No	重点項目	約束	内容	目標	2025年度実績
1	カーボンニュートラル	カーボンフリーを追求し、2050年カーボンニュートラルを目指します。	Scope1+2の削減	▲54.8%（2030年度目標 2020年度比）	▲32.1%（2020年度比）
			Scope3 カテゴリー11の削減	▲27%（2030年度目標 2020 年度比）	▲64.5%（2020年度比）
			グリーンエネルギー創出	発電量108千MWh（2030年度 目標）	発電量17千MWh
2	生物多様性保全	自然に関連する依存や影響を把握し、生物多様性保全活動を実践します。	施工現場における生物多様性保全活動の特定・実施	実施率100%	実施率100%
			30by30目標への貢献	自然共生サイトの認定	1サイト（創出タイプ） （累計2サイト認定）
			サンゴ保全活動	様々な主体との活動の継続	サンゴ移植活動支援
3	サーキュラーエコノミー	循環型社会の実現に向けて、3R活動を推進します。	最終埋立処分率の削減	最終埋立処分率2.5%未満 （2030年度目標）	2.3%
			資源の有効利用を推進	電子マニフェスト利用率100%	利用率100%
			（オフィス）社員一人ひとりの3R推進	3Rに繋がる行動の実施	分別活動実施
4	環境教育・地域貢献	地域貢献活動や環境教育を通して、環境保全への意識・知識の向上を図ります。	（地域）環境保全活動 （社外）環境教育の推進	環境保全・教育に資する取り組み・支援の実施	環境保全活動：16件実施 環境教育：各所にて実施
			（社員）環境教育	様々な機会を用いた教育の実施	環境セミナー・講習会の実施
			（社員）eco検定の取得	取得率90%	取得率86%
5	サステナブルファイナンス	サステナブルファイナンスの積極的な活用により、気候変動をはじめとした環境課題の解決に貢献します。	サステナブルファイナンスの活用による環境課題の解決	-	-

「エコ・ファースト制度」は、企業が環境大臣に対し、地球温暖化対策、廃棄物・リサイクル対策など、自らの環境保全に関する取り組みを約束し、その企業が、環境の分野において「先進的、独自の波及び効果のある事業活動」を行っている企業（業界における環境先進企業）であることを環境大臣が認定する制度で、企業の各業界における環境先進企業としての取り組みを促進することを目的としています。当社は、2016年以来、「エコ・ファースト企業」の認定を受けています。

当社が掲げる「エコ・ファーストの約束」は [こちら](#)